# 鏡川流域パートナーシップだより　No.194　R7.1.17

新エネルギー・環境政策課では，高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため，鏡川流域の自然と人，人と人との関わりとつながり（鏡川流域パートナーシップ）の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では，鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMIGAWA LOCAL AREA PARTNERSHIP

## 高知大学「人文社会科学と職業」で多様な関わりが生まれました！

１月８日（水），**高知大学人文学部２回生 15 名**を対象にした授業「**人文社会科学と職業**」の中で，本課職員が鏡川流域関係人口創出事業などに関する講義を行いました！

講義の中で，**まちのコイン「ぼっちり」を学生さんに活用**していただきました。学生さんが，**ご自身の関心事に沿った体験を「ぼっちり」で次々に発行**し，それを**高知市内外のユーザー様が利用**することで，**多様な関わり**が生まれました！

☞あらかじめ，「**人文社会科学と職業×鏡川流域**」というスポットを「ぼっちり」で作成し，授業に関連した体験を発行していました。

「**授業時間内に学生さんが発行する体験にリアルタイムでコメントしてください**」という体験をあらかじめ発行し，参加を呼びかけたところ，「ちょうど休憩中なので参加できそうです！」などの声が届きました。

☜学生さんそれぞれが，スポット「人文社会科学と職業×鏡川流域」のメンバーとなり，**鏡川との関わりを創出する体験内容を考え，発行**していきます。

☜学生さんが授業時間内に発行した体験の一例。**発行してすぐ，高知市内・外のユーザー様からコメントが届き，関わりが生まれました！**

「わんわん，いませんが，見に行ってもいいですか～」
「**一緒にコミュニティをつくって，ぜひ参加したいです！**」

「音楽を聴きながら歩く，飼い犬と歩くなど，様々なアイデアが出るといいですね！応援しています！」
「ぼっちりのコインを拾いながら散歩」

「トリム堰～朝倉堰で，一眼レフを持った人たちが，サギがアユを捕まえて食べている写真を撮影しているのを見かけます」
「潮江橋から撮影。**鏡川は本当に鏡のようでどこから撮っても綺麗**ですよね」

☜学生さんが体験を発行する度に，高知市内はもちろん，**神奈川県相模原市や茨城県日立市在住**のユーザー様からも多数のコメントが届き，学生さんや教員の方々から「すごい！」と驚きの声が！

**臨場感と，多様な人との交流による温かみ**があふれる時間でした。

【授業終了後，学生さんが作成したレポートの抜粋】

「わんわん会合が好評で嬉しい。**誰でも気軽にどこからでもアイデアを出せる**のは面白いし，素敵だなと思った」
「実際に体験を考えて投稿することで，**地域や人のために何ができるのか**を考えるきっかけになった。実際やってみて，予想以上に**早く**，しかも**遠方**の方がコメントを返してくださったことに驚いたし，嬉しかった」
「自分から動くことは苦手だが、「ぼっちり」を通じて体験に参加するのは楽しかった。**「ぼっちり」を通じて少しでも自分から行動できるように**なりたい」

この授業中に，学生さんの「やってみたい」思いをすぐに形にし，多様な人の関わりを**可視化**することができました！**学生の皆さんの主体性を鏡川流域の環境保全につなげていきたい**です！

鏡川流域関係人口のつながりを可視化し，循環を促進するために，スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山，川，海，人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー，スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については，こちらをご覧ください。
http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html

「まちのコイン」のインストール

iPhone　Android